

令和7年度全国優良畜産経営管理技術発表会における表彰結果について

公益社団法人中央畜産会

令和7年11月28日（金）に令和7年度全国優良畜産経営管理技術発表会を開催いたしました。

8事例の発表の後、審査委員会が開催され、最優秀賞及び優秀賞が決定し、眞鍋 昇 審査委員長（東京大学 名誉教授）から各賞の発表と審査講評が行われました。

8事例の中から最優秀賞4事例（農林水産大臣賞、地方競馬全国協会理事長賞、中央畜産会長賞）、優秀賞4事例（農林水産省畜産局長賞、中央畜産会長賞）が選賞されました。詳細につきましては、別添のとおりです。

当日は、引き続き各賞の表彰式が行われ、農林水産大臣賞及び畜産局長賞については、農林水産省畜産局 長井畜産局長より、地方競馬全国協会理事長賞については、地方競馬全国協会 斎藤理事長より、中央畜産会長賞については本会 井出副会長より、各受賞者に対し表彰状の授与が行われました。

なお、当日は、オンライン配信の視聴者含め、のべ500名を超える参加があり、成功裡に執り行われました。

令和7年度全国優良畜産経営管理技術発表会 受賞者一覧

(第65回農林水産祭参加行事)

◆催事内容◆

- 1) 開催日時：令和7年11月28日（金）13:00～17:00
- 2) 主催：公益社団法人中央畜産会
- 3) 後援：農林水産省、地方競馬全国協会
- 4) 会場：東京都千代田区平河町2-4-1
都市センターホテル 3階 コスモス

受賞者	発表テーマ
最優秀賞・農林水産大臣賞	
藤田 貴良 様 藤田 麻奈美 様 (酪農経営 岩手県)	家族団らんで営む低投資のタイストールによる メガファームの実現 —自分で考えた酪農経営の追求とその実践—
原 廣一 様 原 奈美 様 (肉用牛一貫経営 山梨県)	アニマルウェルフェアへの取り組みと共に 安全・安心を追求した甲州牛生産の匠 —ハケ岳の大地で牛と歩む未来へ—
有限会社グリーンファーム久住 (採卵鶏経営 大分県)	シン・タマゴ —鶏糞を信じ切れるか—
株式会社窪田畜産 (肉用牛一貫経営 鹿児島県)	家族一体で突き進むポジティブ肉用牛経営 —人と牛をハッピーにしたい—
優秀賞・畜産局長賞	
株式会社半澤鶏卵 (採卵鶏経営 山形県)	大手との価格競争の中、生き残りをかけて 6次産業化に挑戦した採卵鶏経営
株式会社ミルクファームすぎやま (酪農経営 京都府)	先進技術とこだわりの技で 牛、人、町の幸せがギュッと詰った酪農経営 —父の夢を兄妹で実現 さらに飛躍する酪農を目指して—
江草 孝一 様 江草 真弓 様 (肉用牛一貫経営 岡山県)	地域に根ざした家族経営で、安全・安心で おいしい備中牛生産
有限会社ハマユウ尾鈴ポーク (養豚経営 宮崎県)	地域に愛されるブランドポークはまゆう豚 —人材は宝—